

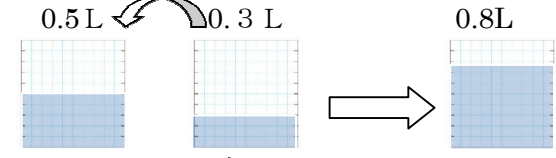

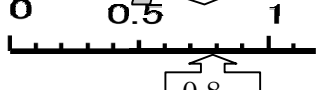

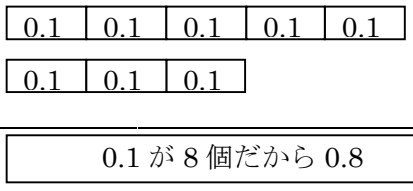



【ねらい】  
 小数第1位どうしの小数の加法の計算の仕方を理解し、それらの計算ができる。

課題	牛にゆうが大きいびんに0.5L、小さいびんに0.3L入っています。あわせて何Lありますか。  式 0.5+0.3	式を書きましょう	
		これまでのたし算と違うところは？	
		小数のたし算のしかたを考えよう	

- |      |                 |                |                  |                      |
|------|-----------------|----------------|------------------|----------------------|
| 既習事項 | ①マス図を使って考えてみよう。 | ②数直線を使ってみようかな。 | ③タイル図を使ってやってみよう。 | ④小数のしくみの時の考えを使ってみよう。 |
|------|-----------------|----------------|------------------|----------------------|

自力解決		① マス図で操作する。 合わせる  0.5Lと0.3Lを合わせる。0.5L入っているマスに0.3Lを入れると0.8Lになる。
		②数直線で操作する。 1めもりが0.1だから3つ分移動  数直線で0.5を探し、そこに0.3をたすから、右に3つ移動する。そうすると0.8のところになる。
		③タイル図を使ってたし算をする。  0.1が8個だから0.8
		④0.1がいくつかを考えて、整数のたし算と同じようにする。  0.5は0.1が5個、0.3は0.1が3個だから 合わせると 0.1が8個になる  0.1が8個だと0.8になる。

- 指導上の留意点

1 自分の考えを発表する。



① (マス図を提示し、操作しながら)  
1L マスで、0.1L の目盛り 5 つ分 0.5L に 0.1L の目盛り 3 つ分 0.3L の牛にゆうを入れると 0.1L の目盛り 8 つ分 0.8L になった。  
マスを使うことで、目で見て分かった。



② (数直線を提示し、操作しながら)  
0.1 の目盛り 5 つ目のところから、右に 3 つ動かすと 0.8 になった。  
右に動かすのはたすと増えるからで、3 つ動かしたのは、0.3 は 0.1 が 3 つ分だから。  
数直線を使ったら答えがすぐに出た。



③ (タイル図を提示しながら)  
0.1 のタイル 5 つと 0.1 のタイル 3 つを合わせると、0.1 のタイル 8 つ分になった。だから、答えは 0.8 だ。  
タイルの数を数えるので分かりやすかった。



④ (発表用ボードに書いたものを提示しながら)  
0.1 が 5 こと 3 こだから、合わせて 8 こになる。  
0.1 が 8 こだから答えは 0.8 になった。  
図をかかなくても計算できた。

2 共通点を話し合う。

「いろいろな方法があったけど、考えで同じところは何でしょうか。」



みんな 0.1 が何個分かで考えている。



何個分かで考えると、整数と同じようにできるんだ。

3 まとめる。

小数のたし算では、それぞれ 0.1 が何こ分かを考えると、整数と同じようにたし算できる。

●それぞれの考えを発表した直後に、0.1がいくつ分かということを使ったことを確かめながら、要点を書いておくと、その後の共通点探しをしやすい、まとめにつながれます。

●発表用に掲示する方法を決めて、準備をしておきましょう。  
提示方法例：掲示用黒板  
画用紙  
実物投影機  
等

○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)

●教科書の問題でも、 $0.8 + 0.2 = 1$ のようなことを理解してから取り組んだ方が良いものもあるので、適応問題も吟味して取り組んでください。  
●計算のたしかめをする際に、学習したような数直線やマス図などを使わせると良いでしょう。